

県肝疾患診療連携拠点病院  
山口大学医学部附属病院 肝疾患センター主催

## 平成25年度 第1回肝疾患研修会 開催報告

山口大学医学部附属病院  
肝疾患センター事務局  
原 田 幸 恵

山口大学医学部附属病院肝疾患センターでは、山口県肝疾患診療連携拠点病院の事業として、毎年肝疾患診療に携わる方を対象とした、肝疾患研修会を開催しています。

この度、平成25年11月28日（木）にANAクラウンプラザホテル宇部にて、平成25年度第1回肝疾患研修会を開催しました。附属病院の職員以外にも、院外の医師や看護師、薬剤師といった方々が計160名受講されました。

### 〔第一部〕「一般講演」

寺井 崇二 副肝疾患センター長を司会として、県（行政）・医師・看護師という、それぞれの立場から、肝疾患診療の現状報告が行われました。

県（行政）からは、山口県健康増進課の稲垣様が、近年の肝炎対策についての動向、山口県肝炎治療費助成制度についての受給状況や申請書の記載時の注意点や、肝炎ハンドブックの説明をされました。

本院からは、医師の立場として、肝疾患センターの日高先生が、C型肝炎の治療と診療連携について報告があり、肝疾患における診療連携の必要性について説明と、3月に改定した肝炎パスポートの紹介をされました。看護師の立場からは、看護部の岩田看護師より、肝疾患ワーキンググループの活動について、活動報告と今後の取り組みについての報告がありました。また看護部の増井看護師からは、山口県肝疾患コーディネーターの現状と今後について、事業内容と今後の活動についての説明と、来年2月15日に開催予定の山口県肝疾患コーディネーター研修会&交流会の案内がありました。

第一部では、本院の状況報告のみではなく、行政の立場や他医療機関の肝疾患診療支援についての報告を行う事ができました。

### 〔第二部〕「特別講演」

寺井 崇二 副肝疾患センター長司会のもと、国立病院機構長崎医療センター 臨床研究センター長 八橋 弘先生をお迎えして、特別講演を行いました。八橋先生からは、肝疾患患者に関する話、患者アンケート調査について講演をしていただきました。

「肝疾患患者の悩みを考える。患者アンケート調査からわかったこと」と題して、肝疾患患者の悩みや気持ちなど、アンケート調査の内容を丁寧に解説していただきました。

質疑応答では、日常の肝疾患診療業務において、苦慮している点についてアドバイスをいただき、大変有意義な講演となりました。

この度は、県内の医療機関の方々に研修会を受講して頂き、誠にありがとうございます。  
肝疾患センターでは、これからも医療従事者や市民の方々に向けた研修会を計画して  
いきますので、多数の皆様の参加をお待ちしております。今後ともよろしくお願い申し上げま  
す。

### 《研修会風景》

